

書類交付及び教務ガイダンス

人間科学部スポーツ健康科学科 1年次

書類交付

下記の順路に沿って各自配付資料を受け取り座席に着席してください。

ステージ上の配付物



順路

- ① まずステージ上の配付物を一人一部ずつ取り、座席に座ってください。
- ② 着席の際は、**番号札がついている座席**に座ってください。
- ③ 着席後、アンケート説明資料を確認し、
アンケートに**必ず回答**してください。
(アンケートの回答をもって出席とします)

アンケート

1年次ガイダンス座席位置確認のお願い

コロナウイルス感染拡大防止のため、座席位置確認にご協力ください。

以下の要領に沿ってアンケートに回答してください。

- ① QRコードでアンケートサイトに移動する。

A screenshot of a smartphone displaying a survey form. The title is "ガイダンス座席位置 確認について" (Guidance Seat Position Confirmation). Below the title, it says "匿名で返信します。" (Responding anonymously). There is a red asterisk indicating a required field: "1. 学籍番号*" (1. Student ID*). Below this is a text input field with the placeholder "回答を入力してください" (Please enter your answer). A green "送信" (Send) button is at the bottom. At the very bottom of the screen, there is a small disclaimer: "このコンテンツはフォームの閲覧者が作成したものです。返信した際にはフォームの閲覧者に送信されません。パスワードを記載しないでください。" (This content is created by the form viewer. It will not be sent to the form viewer when you reply. Do not include passwords.)

配布資料

◎本日の配布資料

1. 配付書類及び解説
2. 新入生オリエンテーション等日程表
3. 学生便覧
4. 履修ガイド（各学部別）
5. 履修ガイド（K'sLife利用ガイド）
6. 授業時間割表【専門科目・KSU基盤教育科目・外国語科目の3種類】
7. 教職課程について
8. 楽天Edy学生証利用案内
9. 教科書・教材WEB販売チラシ
10. Campus
11. CAMPUS DIARY（学生手帳）
12. CIRCLE GUIDE（学友会誌）
13. 「NHKからの大切なお知らせ」チラシ
14. 「福岡市消費生活センター」チラシ
15. 大学生活を守るための諸注意
16. 定期健康診断日程表
17. 学生教育研究災害傷害保険のしおり
18. キャンパスハラスメント冊子
19. 九州産業大学美術館展覧会スケジュール2021-2022
20. 九州産業大学美術館所蔵品展「face」チラシ
21. 九州産業大学の資格取得講座
22. 広報誌「+K（プラスケー）」
23. 入学直後アンケート
24. キャリア形成基礎論受講のすすめ

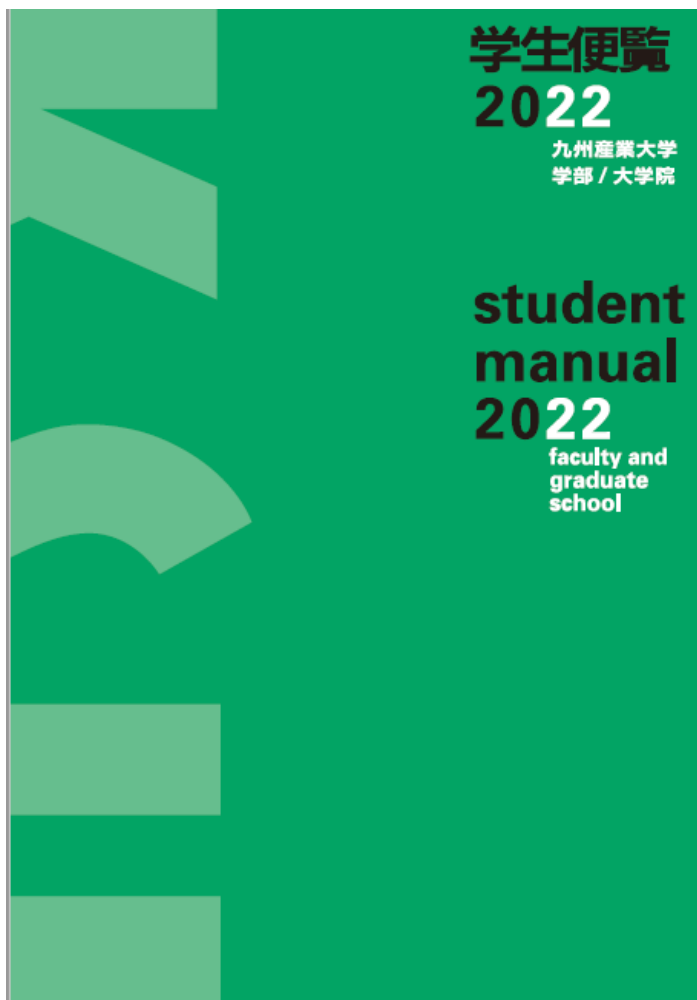
封筒の中に、**「配布書類及び解説」（A4縦1枚）**に記載されているものが、すべて入っているか確認してください。

高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制(原則)	2学期制(前学期・後学期)
授業時間	50分	100分
授業時間割 (履修)	指定されている (クラス共通)	自分自身で 選択 する
クラス制及び クラス担任	あり (1クラス10~20人程度)	あり (ゼミナール担当教員)
教室	指定されている (クラス共通)	選択した授業科目によって 異なる (授業科目ごとに指定)
卒業要件	学年制(原則)	単位制 (124単位以上) 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」

学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1)

1年間のスケジュール

一般のカレンダーと**異なり**、
休暇期間・祝日授業日等
を掲載

学年暦

前学期

後学期

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

授業開始日

4/8～全14回

9/15～全14回

補講日

4/9,4/23,5/6,5/14,5/28,6/11,
6/25,7/9,7/23

9/24,10/8,10/15,11/12,11/26,12/3,
12/17,1/11,1/12

定期試験

7/25～7/30

1/16～1/21

祝日授業実施日

7/18

9/19,9/23,11/23

成績公開日

8/30

3/10

休業開始日

夏季休業 7/31～

冬季休業 12/27～

K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

個人の履修登録、成績、連絡通知について
閲覧可能なWEBサイト
※毎日確認すること

時間割、その他連絡について 閲覧可能なWEBサイト

教務部ホームページ

授業や時間割など教務に関する情報を掲載していますので皆さん確認をしてください。

トップページ

- 教務課からのお知らせ

教務関係のお知らせを掲載します。

- よくある質問

問い合わせが多い内容を掲載します。

- 利用の手引き

- 学籍関係

- 教務の紹介

etc.....

学部のページ

- 履修・授業・卒業に関すること

履修規程の要点を分かりやすくまとめました。
卒業要件や履修のルールを確認してください。

- 時間割

授業の時間割を掲載しています。
試験前は試験時間割を掲載します。

- 学部からのお知らせ

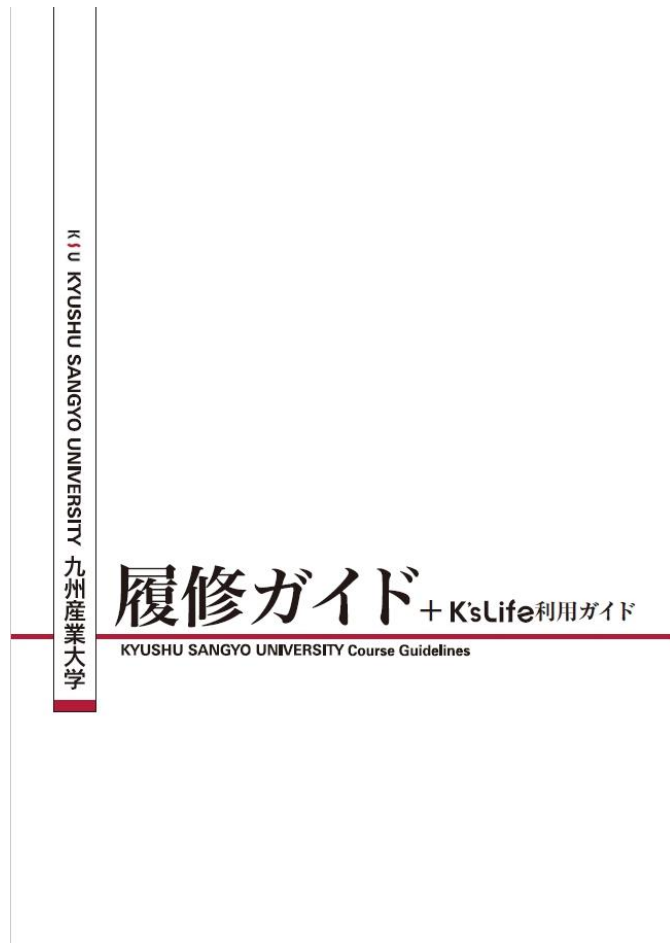
教務関係のお知らせを掲載します。

etc.....

<https://www.kyusan-u.ac.jp/eas/>



履修登録



自分で時間割を作成し、
K'sLifeで授業科目を
WEB登録すること

本年度の履修に関する手引書。
講義受講の注意事項を記載。
必ず一読し、履修登録すること。

シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊大 古賀 初生 栗原 優 末松 剛 山下 永子 小池 高史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大万 愛子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊后 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義章	N 3 0 2 教章	開講学期	後期
曜日・時限	火 4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	<p>地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え方、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】</p>		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係について学ぶ。	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて学ぶ。	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから学ぶ。	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治法について学ぶ。	
	7	公的統計を紐解きながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、暮らしについて学ぶ。	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・暮らしについて学ぶ。	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例から学ぶ。	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向とまちづくりについて学ぶ。	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を理解し、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	<p>事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(30時間程度)</p> <p>事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること。</p>		
E 評価基準Grading Criteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C) 60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義章は準常指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教章のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目Related Class	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載
K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で
 履修登録すること

出席

入室登録	授業開始 10分前 から 授業開始 (チャイム) まで
退室登録	授業終了 15分前 から 授業終了 10分後 まで

※遠隔授業は別途指示に従うこと

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす **時間帯** には注意すること。

休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照すること

卒業要件と単位認定方法

「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件
別表第10は、P.66に記載。
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)
「聞く・話す・読む・書く」

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

卒業（124単位以上）

卒業要件

人間科学部履修規程第5条：卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**
ただし、以下の卒業要件を満たさなければなら
ない。（学生便覧2022：P242）

授業科目区分		授業科目及び単位数					
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科	
専門科目	必修科目	18単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から16単位以上	44単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から18単位以上	28単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上
	選択必修科目	6単位以上		4単位以上		6単位以上	
	選択科目	64単位以上		38単位以上		62単位以上	
基礎教育科目		14単位以上		14単位以上		14単位以上	
外国語科目		英語6単位以上		英語6単位以上		英語6単位以上	
合計		124単位以上		124単位以上		124単位以上	

卒業要件【専門科目配当表】

人間科学部 スポーツ健康科学科 *印は必修科目 △印は選択必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数	
専 門 科 目	学 部 共 通 科 目	*人間科学基礎	2	△対人支援の方法と行動	2				
		△健康科学概論	2						
		△心理学概論	2						
		△人間形成論	2						
		△発達心理学	2						
		△情報処理演習A	2						
		△情報処理演習B	2						
	学 科 共 通 科 目	*スポーツ心理学	2	*運動生理学	2	*スポーツ健康科学演習Ⅲ	2	*卒業研究	8
		*健康管理概論	2	*スポーツ健康科学演習Ⅰ	2	*スポーツ健康科学演習Ⅳ	2		
		*スポーツ科学概論	2	*スポーツ健康科学演習Ⅱ	2	衛生学	2		
		スポーツマネジメント論	2	スポーツ栄養学	2	スポーツ医学	2		
		機能解剖学	2	栄養学入門	2	バイオメカニクス	2		
		スポーツ社会学	2	運動学(運動方法学を含む)	2	アクアエクササイズ	1		
		体づくり運動	1	体力トレーニング論	2	スノースポーツ実習	1		
		水泳	1	スポーツデータサイエンス	2	ハンドボール	1		
		サッカー	1	野球・ソフトボール	1	器械運動	1		
ダンス		1	柔道	1	エアロビクエクササイズ	1			
バドミントン		1	剣道	1	ゴルフ実習	1			
バレーボール		1	野外教育実習	1					
*スポーツ健康科学演習基礎		2	陸上競技	1					
インターンシップ		2	バスケットボール	1					
			公衆衛生学	2					
学 科 専 門 科 目		健 康 ・ マ ネ ジ メ ン ト 系	健康産業論	2	プロスポーツ実践講座	2	地域プロスポーツマネジメント論	2	
	スポーツビジネス概論		2	スポーツノバション論	2	スポーツファイナンス論	2		
	スポーツマーケティング論		2						
	健 康 ・ コ ー チ ン グ 系	生活習慣病概論	2	体力トレーニング演習	2	スポーツ医学演習 (救急処置法含む)	2	健康体力科学特論	2
		スポーツ科学測定演習 (健康・バイオ・心理・栄養)	2	体力測定評価演習	2	運動処方演習 (運動負荷試験)	2	健康産業施設研修	2
				健康づくり運動の理論	2	運動処方論	2		
						健康心理学	2		
				武道学概論	2	コーチング概論	2		
				テーピングマッサージ	1	コーチング演習	2		
						メンタルトレーニング論	2		
				アダプテッドスポーツ論	2				
		スポーツ教育学	2	学校保健Ⅰ(小児保健含む)	2	学校体育指導演習	2		
		スポーツ史	2	学校保健Ⅱ (学校安全及び緊急措置法含む)	2				
				精神保健	2				
				保健体育科教育法	4				
				体育科教材研究演習	2				

専門科目は
「人間科学部臨床心理学科」の
科目配当表を確認すること！

卒業要件【基礎教育科目・外国語科目】

人間科学部共通

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
	授業科目(単位)		授業科目(単位)		授業科目(単位)		授業科目(単位)	
基礎教育科目	履修目標	大学スタディスキル (2)						
	学修基礎	応用英語(文書力)	(2)	応用英語(伝達力)	(2)			
		応用数学(計算力)	(2)	応用数学(活用)	(2)			
		A1導入 プログラミング導入 データリテラシー	(2) (2) (2)					
	キャリア	キャリア形成基礎論	(2)	キャリア開発論	(2)	キャリア形成戦略	(2)	
		主催者リテラシー	(2)					
		消費者リテラシー	(2)					
		起業力 学生サポート 学生ボランティア入門	(2) (2) (2)					
	文芸三権合同科目	クロソ	(2)			インタラクティブディスカッション	(2)	
		コロ	(2)					
	科目	人文科学科目	日本の歴史	(2)				
			世界の歴史	(2)				
			哲学の世界	(2)				
			文学の世界	(2)				
			心理学の世界	(2)				
社会科学科目		法学	(2)					
		日本国憲法	(2)					
		現代の政治	(2)					
		地理の世界	(2)					
		人権・平和問題 ジェンダーと社会 社会学の世界	(2) (2) (2)					
自然科学科目	地球環境	(2)						
	生物の世界	(2)						
	くらしの中の数学 自然科学の世界	(2) (2)						
健康科目	スポーツ科学演習	(2)						
	心と身体	(2)						
外国語科目	英語	Reading & Writing I (1) Reading & Writing II (1) Reading & Writing III (1) Reading & Writing IV (1) Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1) English Plus (1) English Expressions (2)						
		Four Skills I (2) TOEIC Plus (2) Four Skills II (2) Reading Focus (2) Labo Training I (1) Writing Focus (2) Labo Training II (1) Business English (2) Domestic Job Training (4) English Pronunciation (2) Overseas Job Training (4) Introduction to Translation (2) Global Perspectives (2)						
	初修外国語科目	ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1) ドイツ語会話 I (1) ドイツ語会話 II (1) ドイツ語会話 III (1) ドイツ語会話 IV (1) フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1) フランス語会話 I (1) フランス語会話 II (1) フランス語会話 III (1) フランス語会話 IV (1) 韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1) 韓国語会話 I (1) 韓国語会話 II (1) 韓国語会話 III (1) 韓国語会話 IV (1) 英用韓国語 (1) 上級韓国語 (1) 中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1) 中国語会話 I (1) 中国語会話 II (1) 中国語会話 III (1) 中国語会話 IV (1) 英用中国語 (1) 上級中国語 (1)						
		日本語	アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) A (1) (読む・書く) B (1) (読む・書く) C (1) (読む・書く) D (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) E (1) (読む・書く) F (1) (読む・書く) G (1) (読む・書く) H (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) I (1) (読む・書く) J (1) (読む・書く) K (1) (読む・書く) L (1)					
			アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) M (1) (読む・書く) N (1) (読む・書く) O (1) (読む・書く) P (1)					
			アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) Q (1) (読む・書く) R (1) (読む・書く) S (1) (読む・書く) T (1)					
			アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) U (1) (読む・書く) V (1) (読む・書く) W (1) (読む・書く) X (1)					
			アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) アカデミック日本語 (1) (読む・書く) Y (1) (読む・書く) Z (1) (読む・書く) AA (1) (読む・書く) AB (1)					
		日本	日本の歴史 I (2) 日本の歴史 II (2) 日本の文化 I (2) 日本の文化 II (2) 日本の政治経済 I (2) 日本の政治経済 II (2) 一般日本事情 I (2) 一般日本事情 II (2)					

基礎教育科目・外国語科目は「人間科学部共通」の科目配当表を確認すること！

※「クロソ科目」は、各学部の学生が共通(クロソ)して取り組む授業科目を指す。
※「コロ科目」は、各学部の教員が協働(コロレーション)して実施する授業科目を指す。

卒業要件【修得推奨単位について】

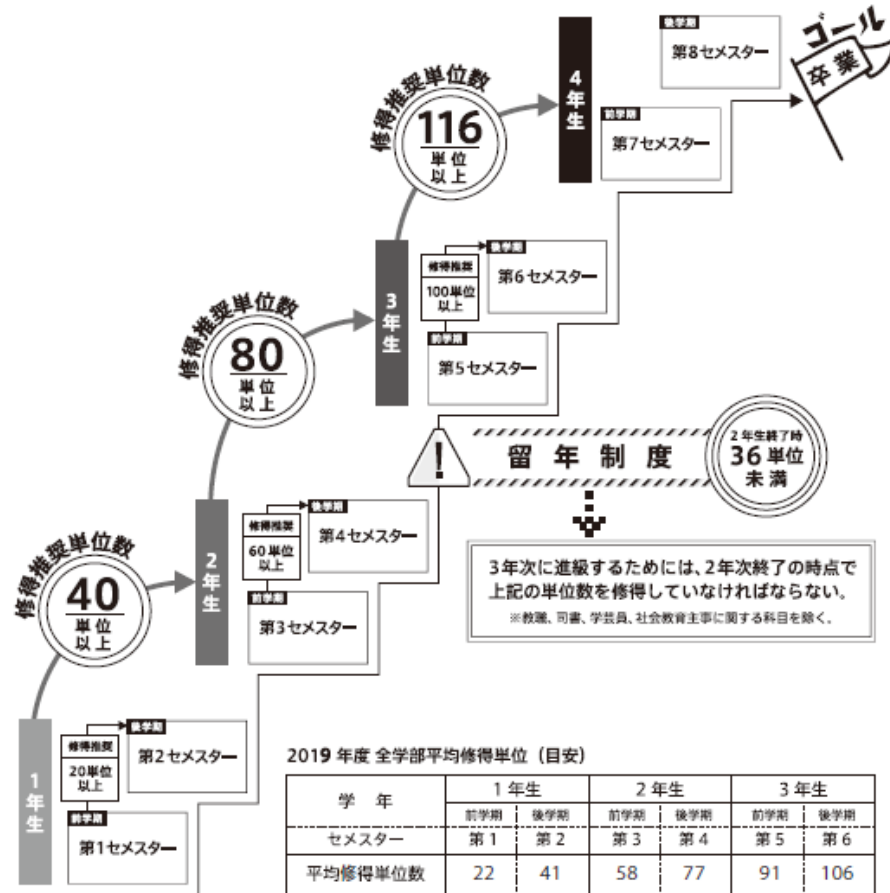
修得推奨単位（目安）

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」といいます。1年間に2セメスターが実施されます。卒業までの4年間で第1セメスターから、第8セメスターに分けて、各セメスター毎の修得推奨単位数を示しています。

これを参考に 卒業までの計画的な単位修得を心掛けて下さい。

学部毎に、履修制限が規定されていたり、卒業に必要な単位の区分が異なります。きちんとガイダンスに出席し、現在の修得状況や、卒業に必要な単位を確認して下さい。

履修登録や、単位のことで不明な点があれば、早めにクラス担任や教務課で確認して下さい。



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」という。
1年間に2セメスター実施。

履修単位数上限・進級要件

前学期・後学期・通年科目すべて登録すること。
履修できる単位数の上限は、1年間で**46**単位。

半期で**30**単位まで履修可能。

(ただし、集中講義科目、専門必修科目の再履修は、履修上限に含まれません)

2年次終了時に36単位未満の学生
(0～35単位)

3年次に進級することができず
卒業延期が確定します



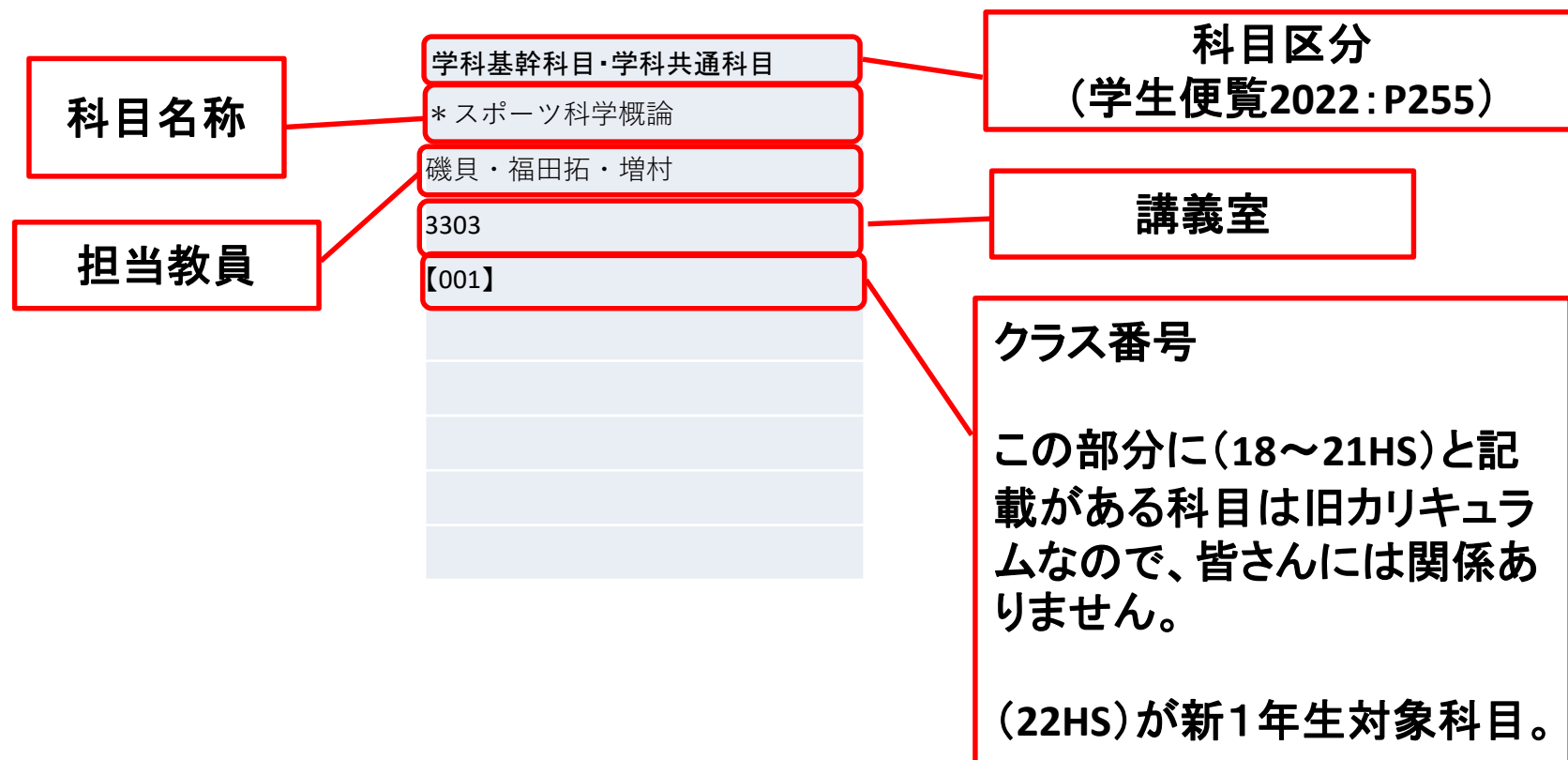
授業時間割

本日配布している授業時間割表は3種類

- ① 「人間科学部科目授業時間割表」
 - ② 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」
 - ③ 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」
- ※ ②と③は全学共通

時間割表の見方について

授業時間割には、**期別**（前期または後期）・**授業科目**・**担当者**・**教室等**が記載されている。



卒業までに必ず修得が必要な必修科目をきちんとチェックしよう！

授業時間割【見方について】

教室の見方

N 2 0 2	1号館 2階北側	2 0 2 教室
S 1 0 1	1号館 1階南側	1 0 1 教室
3 4 0 6 A B . . .	3号館 4階	3 3 0 6 A B 教室
2 E 3 0 9	2号館 3階	2 E 3 0 9 教室
パソコン教室2	中央会館4階	パソコン教室2
アリーナ多目的室 . . .	体育館 1階	
アリーナメインフロア . . .	体育館 2階	

授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

※教務部HPに掲載



履修ガイド+K'sLife利用ガイドにも記載されています。

授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I・II」
 - 「Listening & Speaking I・II」
- 英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/7に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。



授業時間割【作成方法について】

- 1 火・水・金1限は、**英語科目**を履修するため、空けておく。
- 2 その他の**全員履修科目等（必修含む）**は、
教務課で事前登録をしているため、自分で確認する。
(キャリア形成基礎論、スポーツ科学演習、スポーツ心理学、人間科学基礎、
大学スタディスキル、スポーツ科学概論、健康管理概論、
スポーツ健康科学演習基礎)
- 3 専門・基礎・外国語科目などを卒業要件に沿った自身の計画で履修する。

※履修登録単位数の上限は**46単位**

国語・数学の履修登録について

4月2日(土)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。この場合は履修し、単位を修得してください。必修科目や全員履修科目と重なっている場合は、教務課に相談してください。

国語科目：「実用国語(文章力)」「人文科学の世界」
「実践クロス講座（応用国語）」

数学科目：「実用数学（計算力）」

新規科目の紹介【令和4年度からの科目】

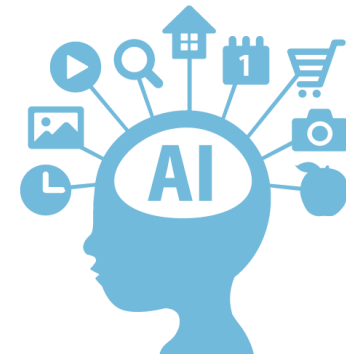
AI導入	AIが社会において与える影響を学び、AIの技術的な仕組みについて学ぶ科目
プログラミング導入	プログラミングに関する基礎知識を深める科目
データリテラシー	高度な数理的分析の前提となるデータの読み方や考え方に関する基本的事項について学ぶ科目
消費者リテラシー	日常生活を送るうえで必ず関わる消費者問題について、その基本概念を学ぶ科目
実践コラボ講座 (ダイバーシティ)	多用な人材（ダイバーシティ）を採用し、彼らの能力を活かして組織にプラスの効果をもたらす人事戦略を学ぶ科目
実践コラボ演習 (SDGs)	SDGsとの関りが、人類と地球との関係に重要な役割を果たすことを学ぶ科目
実践コラボ演習 (AIと社会)	人間とAIとが協働する社会に適応するための講義・演習を行う科目
くらしの中の数学	社会や暮らしに関連した話題について、数学を用いて考察することを学ぶ科目

皆さんの将来に役に立つ授業となっていますので、
積極的な受講をおすすめします。

AI・データサイエンス副専攻について

AI・データサイエンス副専攻 ～学部横断型の学び～

- ① 社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する**基礎的な教養を修得する。**
- ② 本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する**様々な知識・経験を得る。**
- ③ **体系的な学修を通してAI・データサイエンスの考え方を理解し、活用することができる。**



* 興味がある学生は学生便覧P.264をご確認ください。

履修登録【期間について】

●履修登録期間

2022年4月7日(木)10:00～4月9日(土)23:59まで

※**前学期・後学期及び通年科目すべて**上記の期間に履修すること。

●前学期履修変更期間

2022年4月11日(月)10:00～4月14日(木)23:59まで

●後学期履修変更期間

2022年9月8日(木)10:00～9月21日(水)23:59まで

※注意事項

- ①授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- ②履修登録期間終了後に履修科目の追加登録はできません。

試験【定期試験・追試験】

前学期定期試験

2022年7月25日(月) ~ 7月30日(土)まで

後学期定期試験

2023年1月16日(月) ~ 1月21日(土)まで

○追試験

病気、その他やむを得ない事由で定期試験を未受験の学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる要件は**学生便覧**を確認すること。

教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等
資格取得が可能

《教職課程》

1年次後学期から履修開始

7月頃教職ガイダンス実施（1年次生対象）

《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス（司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事）

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4月7日（木） 17:00～ S201教室

教科書購入Webサイト

[日程]Webサイト公開期間

4/1(金)～5/31(火)

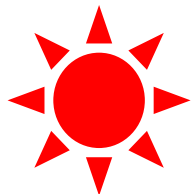
[場所]3号館8階教科書受渡所

4/4(月)～4/28(木)

※4/28以降は1号館横の丸善売店で受け渡し

※注意事項

- ・シラバスを確認すること。
- ・購入後の返品ができない場合があるため、履修登録が終了した後に購入すること。



100分授業の導入に応じて、 夏季や春季の休業期間の延長

- ◇夏季：7月31日（日）～9月14日（水）
- ◇春季：1月23日（月）～3月20日（月）



長期休業期間中の学外での活動を推奨

（例：海外研修・留学、ボランティア等の社会貢献活動、
インターンシップ参加など）

出席

[本学学生のデータ分析の結果]

授業全体の出席率が

 **80%以下** になると、

単位修得率が大きく下がることが分かっている。

急な病気等で休まないといけないこともあるため、

普段から授業にはきちんと**出席**すること！

三者面談

- 1 学期途中で出席率が低い学生については、保護者の方へ文書を送付。
- 2 連続して対象となった学生については、**警告文書、退学勧告文書**を送付。
- 3 学期末に出席率.GPA.修得単位数が低い学生については、三者面談。
- 4 改善が見られない場合については、学則に基づく**懲戒（訓告、退学処分）**を行うことがある。



対象にならないように、授業には**必ず出席**すること！

本日以降の主なスケジュール

《4月5日（火）》

12:00～13:00 学生生活オリエンテーション 1号館2階N204教室

14:00～15:00 総合情報基盤センターオリエンテーション 1号館2階S207教室

15:00～16:00 履修登録説明会 1号館6階OA教室2・3
(学籍番号001～050は教室2、051以降は教室3)

※履修登録説明会は、学生便覧・履修ガイド・授業時間割表を
必ず持参すること

《4月6日（水）》

15:00～16:00 語学教育研究センターオリエンテーション 1号館2階 S201

《4月7日（木）》

10:00～ **履修登録開始**

《4月8日（金）》 **授業開始日**

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認

教務課からのお願い

1. **電話**に出てください

「092-673-5587」は人間科学部担当からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

2. 学籍情報を**更新**してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出を
してください。

3. わかないことは何でも**相談**してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。

コロナウイルス感染症の影響に伴う本学の対応

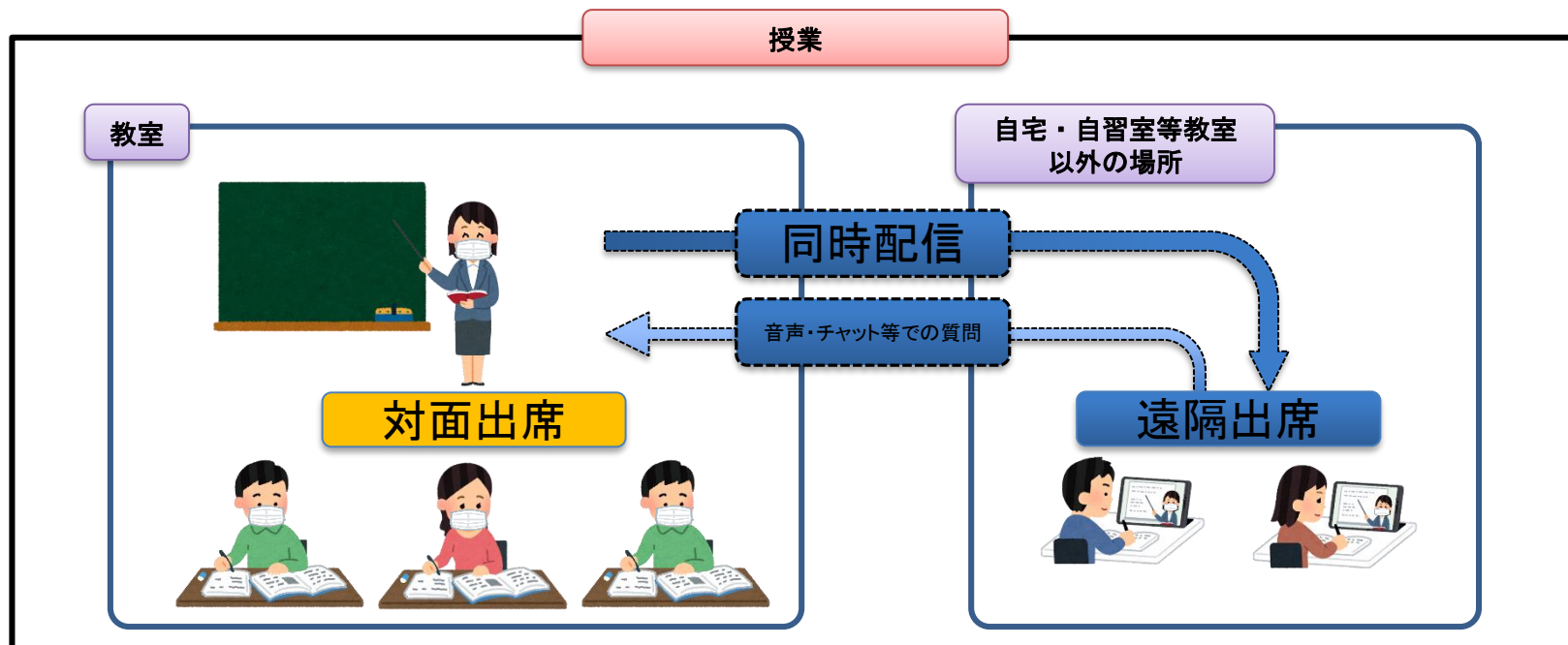
K`s LifeやHPで随時情報を更新していますので、
必ず確認するようにしてください。
大学への出校等に関わる本学の方針に従い、
各自、自己防衛に努めてください。

授業の実施方法【基本】

レベル1～2における「対面授業と遠隔授業を併用して授業を実施」の方法は、ハイフレックス型とします。

ハイフレックス型とは、教員は原則としてZoomを使って教室で授業を行い、学生の皆さんは対面出席、遠隔出席のいずれかの方法で授業に参加する方法を指します。

【ハイフレックス型のイメージ】

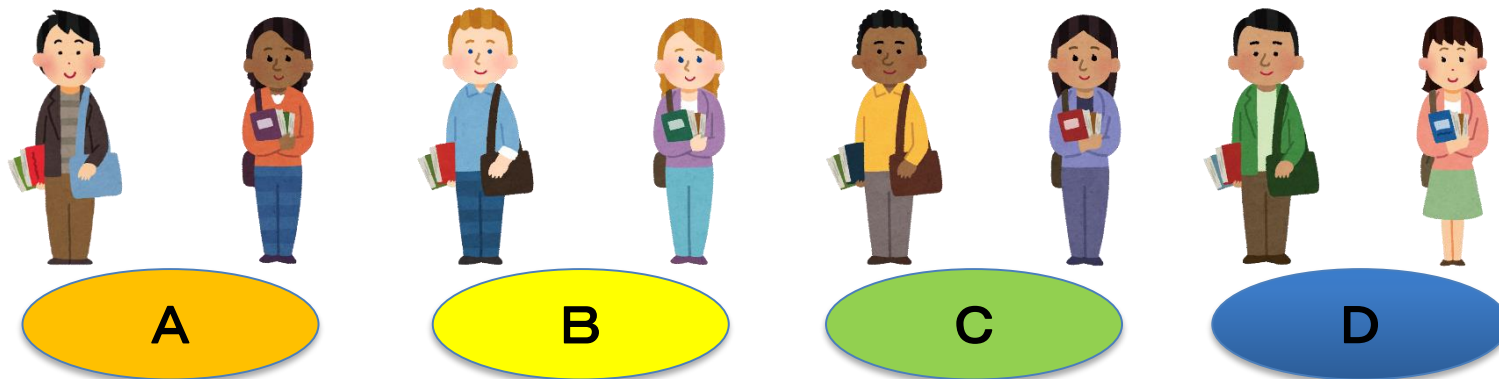


対面出席・遠隔出席の調整方法①

- ～グループ分け～

学生の皆さんの受講環境(対面出席と遠隔出席が同日に重ならない)に配慮し、**感染拡大防止と、学修機会の確保を両立させるため**、大学として統一して、以下の方法で出席率の調整を行います。

- ①全学生をA／B／C／Dの4グループに分けます。
一度、指定されたグループは、基本的に変更しません。



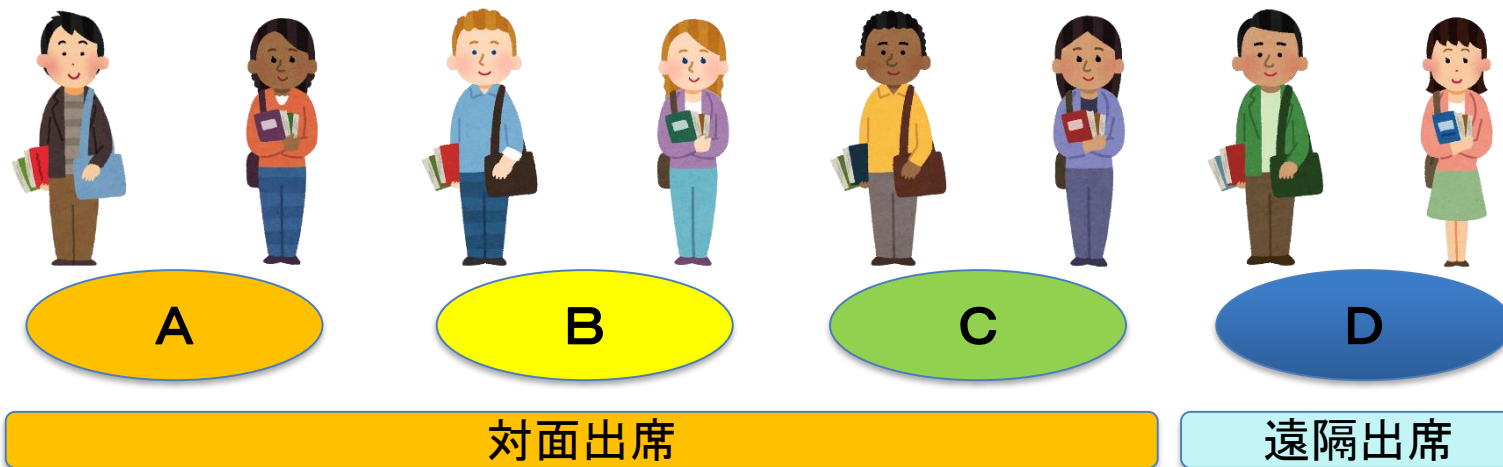
グループ分けの結果は、K'sLifeで通知しているので、確認してください。

対面出席・遠隔出席の調整方法②

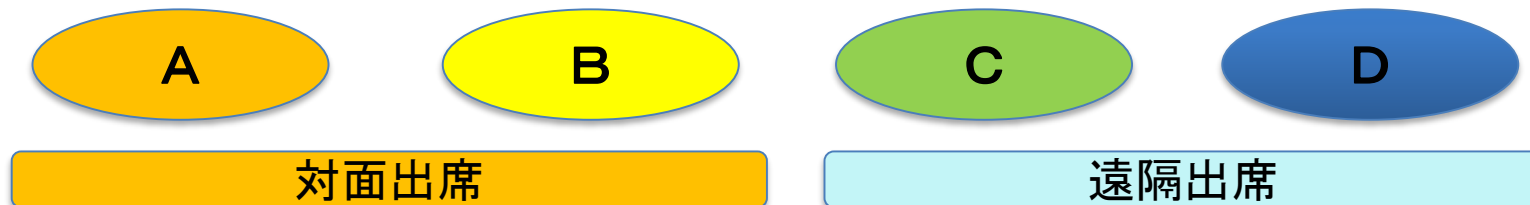
- ～グループ分け～

②レベルに応じて、対面出席のグループを指定します。

【3グループを対面出席とする場合】



【2グループを対面出席とする場合】



対面出席・遠隔出席の調整方法③

③実際の出講日については、学年暦のカレンダーを用いて、下記のように対面出席するグループを指定します。指定は学期単位で行いますが、授業期間途中でレベルが変更になった場合は、対面出席グループを再指定し、改めて周知します。

【例：3グループを対面出席とする場合】

4 月						
日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8 授業開始 BCD ①	9 ABCD ①②
10	11 CDA ①	12 DAB ①	13 ABC ①	14 BCD ①	15 CDA ②	16
17	18 DAB ②	19 ABC ②	20 BCD ②	21 CDA ②	22 DAB ③	23 ABCD ③④
24	25 ABC ③	26 BCD ③	27 CDA ③	28 DAB ③	29 昭和の日	30

※出席グループは、K'sLifeの通知及び大学HPで確認してください。

学部学科、授業科目の特性に応じた対応

学部学科、授業科目により、実験実習、演習、ゼミナール科目等については、教育効果を考慮し、遠隔グループであっても、対面での出席を求められることがあります。

その際は、授業科目担当者等の指示に従ってください。

- ・ 遠隔グループであっても、対面での出席を希望する場合は、授業科目担当者に申し出てください。
- ・ 体調不良等の場合は出校しないでください。対面出席のグループの場合は、授業科目担当者に相談してください。

